

## 南公民館の建替えに係る社会教育委員会議での意見について

生涯学習課

社会教育委員会議において、南公民館の建替えに係る意見を伺ったところ、社会教育と学校教育の連携や、様々な世代が交流することで教育上の効果が期待でき、費用面でのメリットも鑑みて、南小学校との複合化について一定の理解をいただいた。

個別の意見については、次のとおり。

**1 教育面について**

- (1) 多世代交流の面で非常に良い。
- (2) 他自治体で学社融合の実績があり、秦野市でも西公民館で成功例があることから、今後も広がっていくものと思う。
- (3) 公民館に集まる地域の専門家や市民の方々に児童向けの講師をしていただくことが期待できる。

**2 設備面等について**

- (1) 公民館は図書館、避難所などの複数の機能があるが、全部でなくても学校と共有できるように検討することが重要。
- (2) 学校の稼働日数が短いものは、地域の方も使えるとよい。
- (3) 空調設備の充実など、教育環境の充実という部分で期待できる。
- (4) 部活動なども地域のスポーツクラブと一緒に練習できるとよい。
- (5) 防災拠点の強化として、避難所となる小学校に公民館の厨房機能や備蓄倉庫が加わることは心強い。

**3 安全面について**

- (1) 大阪府の池田小学校の事件があったので、慎重に考えるべき。
- (2) 物理的な設計としてゾーニングがカギである。
- (3) 広畑小と広畑ふれあいプラザの例では、地域との交流が加速することで、多くの大人の目が抑止力になっている。複合化すれば同じような効果が期待できるのではないか。